令和６年度　事業報告

１.【社会福祉法人やちぐさ会全体】

■施設整備関連

（１）やちぐさ環境整備

６月７日、８日の２日間保護者と職員が協力し、やちぐさの環境整備をおこないました。保護者会から延べ１３名のご参加があり、道路側フェンスのペンキ塗り・菓子工房の外部屋根鉄骨の塗装と木製フェンスの防腐塗装を担当いただき大変きれいに仕上がりました。

（２）新館の外壁修繕工事（外壁１面）

７月下旬、新館外壁の傷みがひどいため、板金によるカバー工法により修繕をおこないました。

2 社見積りを取り、クサ板金に外壁修繕工事を依頼しました。

●2 社見積り

クサ板金　687,500 円　決定

大原板金　704,000 円

▲新館外壁修繕工事（1 面）

（３）厨房に製氷機を新設

７月２８日、マルゼンの工事により厨房に製氷機が設置されました。

●2 社見積り

マルゼン　517,000 円　決定

フクシマガリレイ　561,000 円

（４）菓子工房１階の工場及び包装室のエアコンを更新する。

９月５日、老朽化したエアコン２台を省エネ型のエアコンに更新し、冷房能力が向上したものに変更となった。９月の残暑が厳しい中、快適な作業環境で仕事に取り組めるようになりました。

●2 社見積り

株式会社ミタデン（エアコンセンターAC）　1,111,000 円　決定

北陸エアコン　1,141,800 円

▲菓子工房１階・天吊りエアコン設置（製造工場内）　▲菓子工場１階・天吊りエアコン設置（包装室内）

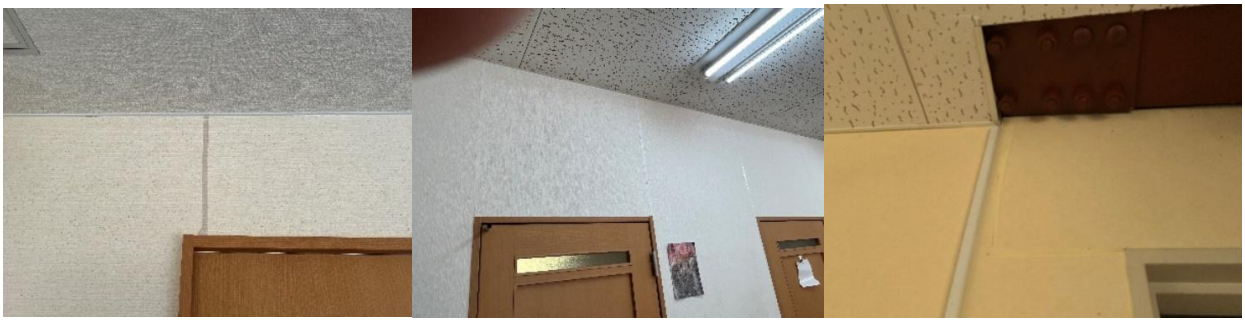
（５）多機能型事業所やちぐさの地震による修繕工事

１０月２５日から１０月３１日の５日間にわたるやちぐさ各所の修繕工事が完了する。

●2 社見積り

株式会社　ハザマ住建　税込み　451,000 円　・・・決定

株式会社　ツジヨシ　税込み　484,000 円



（６）11 月 5 日～6 日
　　環境整備（本館側桜の枝剪定・枝木処分）職員 3 名

（７）11 月 8 日　やちぐさグラウンドゴルフ場芝除草剤散布

（８）11 月 11 日～14 日
　　やちぐさ本館２階　FF 式ファンヒーター・コロナ FF-100J を更新
（２３５，５１０円）
下島商店　　２３５，５１０円・・・採用
NX 商事（株）　２４３，１００円

（９）11 月 22 日
　　菓子工房のパサン機修理（２２６，１０５円）

（８）11 月 28 日
　　マイクロバス　ササユリ号　ヒーター修理

（９）1 月 21 日
　　やちぐさ本館女子トイレ内にＬ型手すりを設置

（１０）1 月 25 日
　　太陽光設備４ｋｗ　２基　１年点検（無償）実施
点検結果　異常なし

（１１）1 月 29 日
　　やちぐさグループホーム　自動火災通報装置を故障入替
（２３１，０００円）

■施設事業所運営

（１）開所式

４月１日にオリエンテーションがおこなわれた。皆勤賞の該当者はなく、精勤賞の４名が表彰された。今年度、新入所の方はなく、就労継続支援Ｂ型事業所「やちぐさ作業所」現員２６名、生活介護事業所「あじさい」現員１７名　利用者合計は４３名でスタートすることになった。

（２）お花見

４月５日、市民芸術村にてお花見を楽しみました。昼食はマックスバリュにて、お花見用弁当を班ごとで買い物体験をおこないました。

（３）保護者総会

４月２７日、菓子工房２階にて保護者総会がおこなわれました。役員の一部交代がありました。会長は鎌仲さん　副会長は中本さん　役員には出島さんがなりました。他の役員に変更はありませんでした。

（４）第 17 回やちぐさ交流グラウンドゴルフ大会

５月１１日、やちぐさ保護者会の補助を受けてグラウンドゴルフ大会が開催されました。利用者の部優勝は、小岩さん　保護者の部優勝は桑原さん　職員の部優勝は浅田理事長という結果となりました。参加者は総勢 38 名でした。

（５）夕日寺公民館ご招待企画、予定していたグラウンドゴルフが雨天中止となり代替え企画としてニュースポーツ体験会が夕日寺公民館で開催

７月８日、ニュースポーツ体験会のご招待を受けました。囲碁ボール・ラダーゲッターという競技を楽しみました。

（６）利用者へ夏ボーナスを支給

７月 10 日、利用者の方へ夏ボーナスが支給されました。就労継続支援 B 型・生活介護それぞれの支給は 1.6 ヶ月でした。

（７）社会見学へ

７月１８日、小松市にある「こまつの杜」を見学し建設機械について理解を深めました。食事は白山市のイオンを利用しグループ毎に好きなランチをセレクトして楽しみました。

（８）新型コロナウイルスの対応取り組み

やちぐさ会全体で新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策をおこないました。

・マスクの着用・手洗いの徹底・アルコール消毒の実施

・全体朝礼を分散して開催しました。

・作業場では空気の入れ替えのため定期的に換気をおこないました。

（９）　７月 12 日　共同生活援助の指定の更新手続きをおこなう

9 月 19 日　指定更新となる

指定期間:令和 6 年 10 月 1 日～令和 12 年 9 月 30 日

（１０）8 月 21 日　短期入所の指定の更新・管理者の変更届出手続きをおこなう

10 月 31 日　指定更新となる

指定期間:令和 6 年 11 月 1 日～令和 12 年 10 月 31 日

（１１）やちぐさで夏祭り開催（9 月 7 日）

猛暑のため、屋内で夏祭りを楽しめるよう企画して開催されました。ヨーヨー釣りなどのゲームを楽しみました。食事は屋台でおなじみの焼きそば・たこ焼き・フランクフルトが出され皆さんニコニコで楽しまれていました。

（１２）福祉のつどい金沢 2024 ふれあいコンサートに菓子販売で
出展参加する（10 月 6 日開催）

（１３）夕日寺地区夕日寺文化祭へ出展参加（１０月２０日開催）
やちぐさ利用者・保護者・職員が地域文化祭へ参加する。

（１４）令和 6 年 10 月 11 日　金沢市福祉監査指導課による法人監査が
実施される

・金沢市より西尾主任・浜田主査・架間税理士の 3 名が来所される。
やちぐさからは所長・次長・事務長・萩原・近藤行政書士が対応する。

（１５）令和 6 年 11 月 5 日
協会けんぽ　足腰チェック講座　職員 14 名が参加

（１６）令和 6 年 11 月 10 日
金沢大学付属特別支援学校の学習発表会バザーで焼菓子販売をおこない
ました。多機能型事業所やちぐさの PR ができました。

（１７）令和 6 年 11 月 26 日
やちぐさホーム　虐待防止伝達研修・身体拘束含む

（１８）令和６年 11 月 29 日
　　パイロットチャリティーコンサートに参加（神宮寺 GH 利用者含め６名）

（１９）令和６年 11 月 30 日
　　金沢市主催　ほほえみスポーツフェスタに参加

（２０）令和６年 12 月 16 日
　　やちぐさの福梅販売開始（JA かほく・そくさいかん）

（２１）令和６年 12 月 18 日
　　多機能型事業所やちぐさ
　　虐待防止伝達研修・身体拘束含む・後見人制度の研修

（２２）令和６年 12 月 20 日
　　施設見学受入れ（B 型・生活介護）
　　いしかわ総合特別支援学校２年生（女性）と母親が来所される

（２３）令和６年 12 月 25 日
　　神宮寺グループホーム
　　虐待防止伝達研修・身体拘束含む・後見人制度の研修

（２４）令和７年１月２日
　　多機能型事業所やちぐさにて、利用者１名のコロナ感染者が
　　発生（グループホーム入所者）

（２５）令和７年１月５日　Ｂ型を利用する出島香さんの御見舞いへ
　　（金沢恵寿病院　次長　古川）

（２６）令和７年１月 14 日　消防設備点検（中央電設）
・多機能型事業所やちぐさ
・やちぐさホーム　南御所ホーム　神宮寺ホーム

（２７）令和７年１月 21 日
　　闘病中であった利用者の出島香さんが死去される。
〇やちぐさを利用されて３５年間在籍。焼菓子をメインに製造・包装・仕上げなど幅広い作業を担当されてきました。とても仕事に熱心で、亡くなる直前までやちぐさへ行きたいと話されていました。

（２８）令和７年１月 22 日、23 日、24 日、31 日
　　南御所ホーム　虐待防止伝達研修・身体拘束含む・後見人制度の研修

（２９）令和７年１月 24 日
利用者・出島香さん葬儀に参列（所長他２名）

（３０）令和７年１月 31 日
恵方巻の販売

（３１）令和７年１月 31 日
多機能型事業所やちぐさにて、職員１名のコロナ感染者が発生

（３２）令和７年２月３日
令和６年度第１回虐待防止委員会・身体拘束適正化検討委員会
・障害者虐待防止研修及び身体拘束等の適正化についての研修を各事業所で実施し、この研修を受けてのご意見を委員会で共有した。

（３３）令和７年２月７日
計画相談　事業所更新申請（特定相談・児童）
３月３１日　指定更新となる
指定期間：令和７年４月１日～令和１３年３月３１日

（３４）令和７年２月１０日
神宮寺グループホーム　消防検査

（３５）令和７年２月２０日
大雪のため、マイクロバス（ササユリ号）がスタックする。
通常送迎が出来ず AIG 保険のロードサービスを利用してやちぐさまで搬送する

（３６）令和７年３月２５日
多機能型事業所やちぐさ・就労継続支援Ｂ型１人当たりの
令和６年度平均工賃額が２５，５０３円となる。

（３７）令和７年３月２５日
やちぐさグループホーム　BCP 机上訓練を実施
（地震・コロナ対応について確認）

（３８）令和７年３月２６日
神宮寺グループホーム　BCP 机上訓練を実施
（地震・コロナ対応ついて確認）

（３９）令和７年３月２７日
南御所グループホーム・短期入所　BCP 机上訓練を実施
（地震・コロナ対応ついて確認）

（４０）令和７年３月３１日
多機能型事業所やちぐさ・相談支援事業所やちぐさ
BCP 机上訓練を実施　（地震・コロナ対応ついて確認）

■その他
（１）石川特別支援学校 PTA による施設見学の受入れ（9 月 26 日）

保護者・教員を含め 15 名の方が、多機能型事業所やちぐさへ来所され、生活介護・就労継続支援 B 型事業所を見学されました。見学の時間が３０分と短かったが、保護者の方はとても熱心にスタッフへ質問をされていました。菓子工房では、見学者の皆さまへ焼菓子の試食が提供され各種のお菓子が販売されました。

２.【役員会等の開催状況】

●令和 6 年 5 月 25 日　理事会

第 1 号議案　令和 5 年度事業報告の承認について
・令和 5 年度事業報告
・令和 5 年度行事報告
・令和 5 年度役員会議・研修会議等出席状況
第 2 号議案　令和 5 年度決算書類等の承認及び監査報告について
・計算書類
・計算書類に対する注記
・附属明細書
・(社福）やちぐさ会　財産目録
・社会福祉充実残額算定シート
・監事監査報告書
第 3 号議案　給与規程の一部改正について
第 4 号議案　役員報酬の一部改正について

第５号議案　令和６年度定時評議員会の開催について

●令和 6 年 6 月 15 日　定時評議員会

第１号議案　令和５年度決算書類等の承認及び監査報告について
・計算書類
・計算書類に対する注記
・附属明細書
・（社福）やちぐさ会　財産目録
・社会福祉充実残額算定シート
・監事監査報告書
第２号議案　役員報酬等規程の一部改正について

●令和 6 年 11 月 23 日　理事会

第１号議案　令和６年度補正予算について
・多機能型事業所やちぐさ
・本部
・相談支援事業
・神宮寺ホーム
第２号議案　経理規程の一部改正について
第３号議案　パートタイム就業規則の誤記訂正について

●令和 6 年 12 月 16 日　理事会　議決の省略

提案事項　議題名　評議員候補者推薦案について
議案の概要　本野壽三評議員死去に伴い、社会福祉法人やちぐさ会の評議員として水岡弘行氏を評議員選任・解任委員会に推薦いたしたく同意を求める

●令和 6 年 12 月 23 日　評議員選任・解任委員会

第１号議案　評議員の選任について

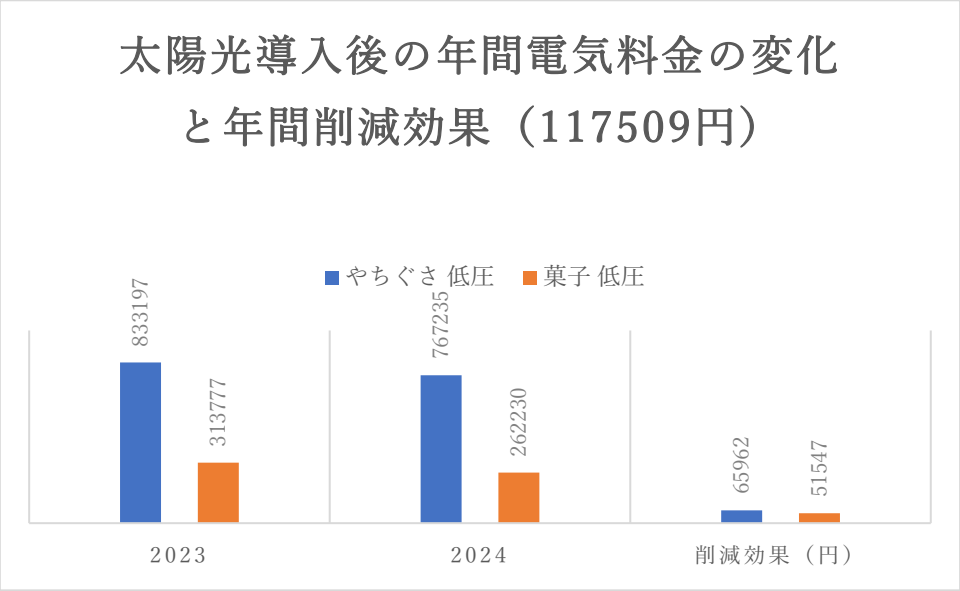
●令和 7 年 3 月 22 日　理事会

第１号議案　令和６年度補正予算について
第２号議案　令和７年度事業計画について
第３号議案　令和７年度収支予算について
第４号議案　役員等賠償責任保険契約の内容の決議について
第５号議案　職員就業規則及び、育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
第６号議案　処遇改善手当等支給規程の一部改正について
第７号議案　苦情解決第３者委員の選任について

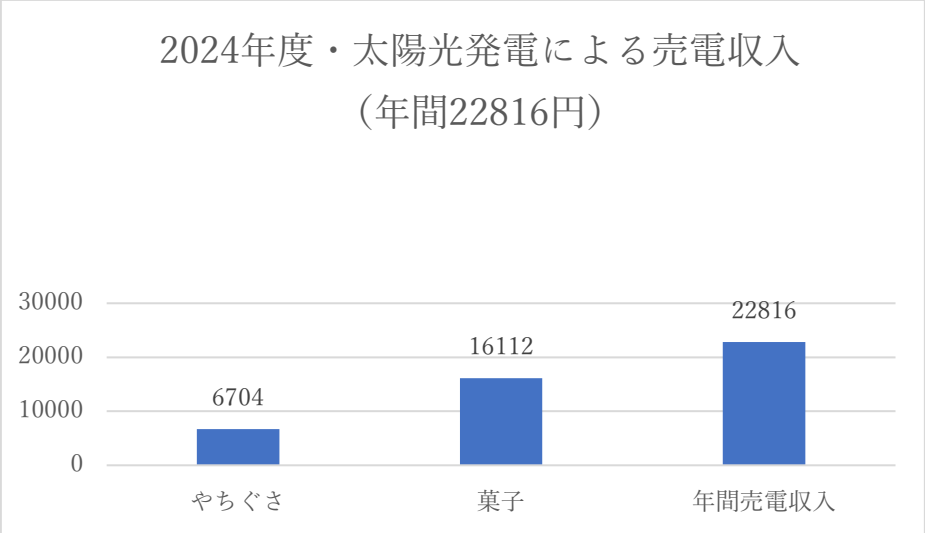
○その他報告事項

太陽光発電システム（４ｋｗ）２基（菓子工房屋根・やちぐさ本館屋根）導入後の効果

① 太陽光発電システムの導入後、自家発電を優先消費し足りない電気を購入することになり、自家消費による買電削減の効果がありました。年間で１１７，５０９円の電気代の削減につながりました。



② 太陽光発電による売電収入は年間２２，８１６円ありました。自家消費が多いほど売電額が少額となった。



３．【各施設・事業所報告】

◎多機能型事業所やちぐさ

１．就労継続支援Ｂ型事業について

「就労継続支援Ｂ型事業」では、令和６年度も少しでも多くの工賃を支給できるようそ

れぞれの利用者の作業に対する希望や工賃目標に応じた個別支援計画を策定し、それぞれの利用者が作業能力を発揮し、自分に「自信」が持てる、仕事をする喜びを「実感」することができる支援に努めてきました。新型コロナウイルスの対策では、感染対策を講じながら利用者の支援にあたりました。利用者に発熱があるときには、抗原検査キットを積極的に活用し感染の有無を確認するなど感染の早期発見・感染拡大の防止に努めました。令和７年２月には、多機能型事業所やちぐさの職員１人が新型コロナに感染しました。この感染による事業所内でのクラスター感染はありませんでした。

作業の方では加賀鉄工所のねじ締め作業が思うように入ってこない状況にあり、オハラ・野村製作所等の内職を確保し頑張った結果、内職の収益については昨年度水準の純益を確保しました。

焼菓子では、仕入れ原価の高騰の影響も見られ昨年度よりも純益が約 50 万円減益となった。食品加工では食材の調達方法を変更し、安価に食材を確保することで昨年度よりも純益が 20 万円増益となった。

令和６年度のＢ型純益は７，４３６，０００円を確保し、Ｂ型の利用者の令和６年度平均工賃の実績額は２５，５０３円となった。（前年度比２，１８９円減）

２．生活介護事業について

生活介護ではそれぞれの利用者の障害・病気に最大限配慮した支援のため、毎月一度看護師が生活介護の利用者全員と面談して健康管理をおこないました。

健康管理では、利用者本人への問診や健康チェックを実施し、担当スタッフから１カ月の状況報告や医療的な相談をおこない、看護師の立場で健康面や衛生面についてアドバイスをもらっています。

利用者の状況に合わせたきめ細かな介護・支援をおこなってきました。６年度の夏も昨年度に続き酷暑でした。行政からも熱中症警戒アラートが発令され、利用者さんの健康観察・水分補給・室温管理等できる限りの配慮をおこなって利用者さんの支援にあたりました。利用者の方にとって快適な作業環境を整えて軽作業・室内運動・各種創作活動に取り組んでいただきました。冬場に限らず、年間を通してコロナやインフルエンザ両方の流行がありました。感染症の対策を講じながら利用者の支援にあたりました。発熱があるときには、抗原検査キットを積極的に活用するなど感染拡大の防止に努めました。令和７年１月には女性利用者１名が５類感染症である水疱に罹患し医療機関に入院されています。この感染による２次感染はありませんでした。

生活介護利用者の令和６年度平均工賃の実績額は５，４６０円となりました。（前年度比１，６１６円減）

利用者の在籍状況　：令和７年３月末現在

（多機能型事業所やちぐさ　就労継続支援Ｂ型２５名・生活介護１７名　合計４２名）

（１）入所者　　０名
（２）退所者　　１名
（３）在　籍　４２名（男性２１名　女性２１名）

事業名	人数	男性	女性	手帳 A	手帳 B
就労継続支援 B 型	２５人	１４人	１１人	９人	１６人
生活介護	１７人	７人	１０人	１４人	３人
合計	４２人	２１人	２２人	２３人	２０人

３．共同生活援助事業（グループホーム）

神宮寺ホーム・やちぐさホーム・南御所ホーム

（法人でグループホーム３か所運営）

令和７年３月３１日現在、共同生活援助（グループホーム）利用者の入所状況としては、神宮寺ホーム女性４名、やちぐさホーム男性３名・女性１名計４名、南御所ホーム男性３名・女性５名計８名、３ホーム全体では、合計１６名の利用者の入所となっています。（満床となっています。欠員なし）

令和７年１月には、神宮寺ホームに入所する女性利用者１名が５類感染症である水疱に罹患し医療機関に入院されました。この感染による２次感染はありませんでした。今回のケースでは、感染の危険性があり隔離が必要でした。ご自宅での療養ができない状況であったため、成年後見人と連絡し医療機関への入院を急遽段取りし、感染症による２次感染を防ぐため隔離入院となりました。

ホームに入所される利用者には「安心する・ホットする・楽しい生活の場」として、落ち着いて生活ができるよう、世話人を中心にサービス管理責任者、バックアップ施設職員からの協力を得ながら、入居する利用者に対しきめ細かな支援を行ってきました。

利用者の入所状況　：令和７年３月末現在

・神宮寺ホーム（定員４名）

入所者　４名（男性０名　女性４名）

障害程度区分６：１名
障害程度区分５：２名
障害程度区分４：０名
障害程度区分３：１名

・やちぐさホーム（定員４名）

入所者　４名（男性３名　女性１名）

障害程度区分５：１名
障害程度区分４：１名
障害程度区分３：２名

・南御所ホーム（定員８名）

入所者　８名（男性３名　女性５名）

障害程度区分５：３名
障害程度区分４：５名

４．短期入所事業（グループホーム併設型）

やちぐさ短期入所事業所（定員１名）

短期入所事業所やちぐさでは、地域に住まわれるお困りの方にしっかりとお応えすることができるよう世話人や生活支援員の支援技術の向上を図るためミーティングや研修を実施してきました。南御所グループホームでは夜間支援の体制が宿直体制となっています。重度の支援が必要な方の受入れが大変難しくなっている状況となっています。

今後短期利用が必要となってくる方（利用見込みの可能性が高い方）については、緊急時に入所施設の短期入所が利用できるよう相談支援事業所やちぐさと連携してしっかりと他施設へつなげていけるように対応をしていきます。

５．相談支援事業　相談支援事業所やちぐさ（特定相談・障害児相談）

基本相談支援では、障害者や障害児からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等のほか、必要な便宜を供与する支援を行ってきました。

年々、保護者の高齢化が進んでおり、行政提出書類等の書き方のアドバイスや親から兄弟姉妹へ保護者の役割をお願いするなどの対応をおこなっています。

計画相談をおこなう中では、ご本人やご家庭の状況変化などで問題点が表面化することもありました。個々のケースに応じて必要な支援が受けられるよう相談支援事業所やちぐさとして、でき得る限りの支援をおこないました。

計画相談支援では、障害者や障害児が障害福祉サービスを利用する際に、サービス等利用計画を作成し、一定期間ごとにモニタリングを行う等の支援をしてきました。計画作成に当たっては、ご家庭の状況を確認すると支援者の高齢化によりご家族による支援が難しくなってきている方が増えてきました。利用者本人やそれぞれのご家庭状況および支援されるご家族の希望に応じて必要とするサービス（移動支援・日中一時支援・短期入所・居宅介護・放課後デイサービス・通院等介助・共同生活援助）がきちんと利用ができるよう支援をおこないました。必要に応じて、医療機関や行政との連携会議を開催することもありました。

緊急時の対応

今後はご家族の入院等による緊急時の対応として、当法人が運営する短期入所の利用又は他法人の入所施設系の短期入所のご利用をおすすめする対応をとっていきます。

かなざわ安心プランの導入・個別避難計画の作成

令和２年１０月からサービス等利用計画・障害児支援利用計画の日々の暮らしを支える支援に加え、親亡き後や将来を見据えた My ライフプランや、災害時や緊急時等（地震や大雪などの広範囲で起こること、台風や水害のように限られた範囲で起こること、世界的な感染症の流行、身近な家族の急病等による不在など）を想定したクライシスプランも加えた、「かなざわ安心プラン」を導入しました。漠然としていたという方も多かった将来についてご家庭やご利用者本人が意識する良いきっかけとなりました。近年は自然災害が多発しているため、今年度から個別避難計画の作成をすることになりました。令和６年９月に金沢市福祉政策課主催の説明会に参加し、１０月に金沢市と委託契約を結びました。

笹山さん、細川さん、山村さん、上村さん、横地さんの個別避難計画を作成し、令和７年１月に金沢市へ提出しています。

４.【事業種別利用状況】　：令和６年４月～令和７年３月

●多機能型事業所やちぐさ　　全体　利用率 103.3%

（事業収入）　104,832,739 円　（前年度比 106.8%）

就労継続支援 B 型（現利用人員：25 名／定員 24 名）

延べ利用者数：実績 6,536 人／定員 6,480 人　**利用率 100.8%**

生活介護（現利用人員：17 名／定員 14 名）

延べ利用者数：実績 4,053 人／定員 3,766 人　**利用率 107.6%**

●神宮寺ホーム　（やちぐさホーム・神宮寺ホーム・南御所ホーム）

（事業収入）　47,997,217 円　（前年度比 103.1%）

共同生活援助（現利用人員：16 名／定員 16 名）

延べ利用者数：実績 5,137 人／定員 5,840 人　**全体利用率 88%**

●短期入所やちぐさ（定員１名）

（事業収入）　538,186 円　（前年度比 88.2%）

延べ利用者数：実績 93 人／定員 365 人　**利用率 25.5%**

●相談支援事業所やちぐさ

（事業収入）　2,577,167 円　（前年度比 96%）

計画相談 145 名　児童　24 名　延べ利用者数：169 名　**昨年比△1 人減**